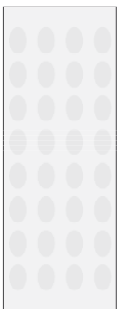


※この答案番号は、あなたが受けるすべての調査に共通した番号なので、ほかの答案番号の解答(回答)用紙は、使わないでください。

答案番号

絶対に汚さないこと。



※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗りつぶしてください。

例：3組 7番の場合

組：03 出席番号：07

生徒記入欄			
組	出席番号	性別	
		男	女
0	0	○	○
1	1	○	○
2	2	○	○
3	3	○	○
4	4	○	○
5	5	○	○
6	6	○	○
7	7	○	○
8	8	○	○
9	9	○	○

※組・出席番号が1ケタの場合、左の○を塗りつぶしてください。

# 数学A オモテ

学校名

解答欄はウラにもあります。

1

(1)  $\frac{15}{28}$

(2)  $\textcircled{ア}$    $\textcircled{イ}$   $\textcircled{ウ}$   $\textcircled{エ}$

(3)  $-5$

(4)  $11$

2

(1)  $2a$

(2)  $n$        $n + 1$        $n + 2$

(3)  $\frac{a}{b}$       倍

(4)  $y = -3x + 7$

3

(1)  $x = 5$

(2)  $\text{ア}$        $37 - x$

$\text{イ}$        $x + 5 = 37 - x$

(3)   $\textcircled{イ}$   $\textcircled{ウ}$   $\textcircled{エ}$   $\textcircled{オ}$

(4)  $x = 4$       ,       $y = 7$

4

(1)  $\textcircled{ア}$   $\textcircled{イ}$   $\textcircled{ウ}$   $\textcircled{エ}$    $\textcircled{オ}$

(2)  $120$       度

1020

# 数学A ウラ

1021

解答欄はオモテにもあります。

**5**

(1)

GH, CD

(2)

底面積

48

cm<sup>2</sup>

体積

480

cm<sup>3</sup>

(3)

(4)

**6**

(1)

60

度

(2)

(3)

40

度

**7**

(1)

(2)

**8**

**9**

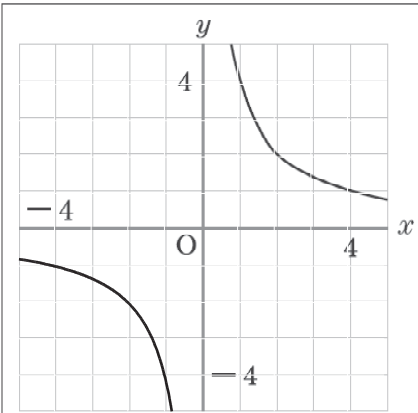
**10**

(1)

(2)

(例) ( 1 , -2 )

(3)



**11**

(1)

(2)

(3)

$y = 3x + 5$

(4)

**12**

**13**

(1)

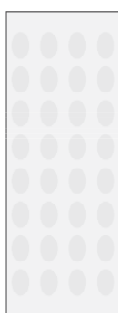
$\frac{1}{4}$

(2)

(3)

※この答案番号は、あなたが受けるすべての調査に共通した番号なので、ほかの答案番号の解答(回答)用紙は、使わないでください。

答案番号



絶対に汚さないこと。

※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗りつぶしてください。

例：3組 7番の場合

組：03 出席番号：07

生徒記入欄					
組	出席番号		性別		
			男	女	
0	0	0	男	女	
1	1	1			
2	2	2			
3	3	3			
4	4	4			
5	5	5			
6	6	6			
7	7	7			
8	8	8			
9	9	9			

※組・出席番号が1ケタの場合、左の0を塗りつぶしてください。

## 数学B オモテ

学校名

解答欄はウラにもあります。

1

(1)  A  B  C  D  E

(2)  A  B  C

説明

(例) キャップ全体の重さを求めるために、まず、空の回収箱の重さを調べて、キャップの入った回収箱全体の重さから空の回収箱の重さをひいた重さを求める。次に、求めたキャップ全体の重さをキャップ1個の重さでわれば、キャップの個数を求めることができる。

(3)  A  B  C  D

2

(1)  $12 \times 3$

(2) ①  $n + 1$       ②  $3$

(3) 
$$n + (n + 1) + (n + 2) + (n + 3) + (n + 4)$$

$$= n + n + 1 + n + 2 + n + 3 + n + 4$$

$$= (\text{例}) 5(n + 2)$$
 $n + 2$  は中央の自然数だから、 $5(n + 2)$  は中央の自然数の5倍である。

3

(1) DE

(2) (例) 1辺とその両端の角がそれぞれ等しい2つの三角形は、合同である。

(3)  A  B  C  D

解答欄はオモテにもあります。

4

- (1)

(2) 証明  
△FCDにおいて、

(例) 仮定から、  
 $\angle DCB = \angle FCD$  ……①  
 DF//BCで、平行線の錯角は等しいから、  
 $\angle DCB = \angle FDC$  ……②  
 ①, ②より、  
 $\angle FCD = \angle FDC$   
 2つの角が等しいから、  
 △FCDは二等辺三角形である。

二等辺三角形は2辺が等しい三角形であるから、  
 $FC = FD$

- (3)

5

(1)

島袋投手	時速 38	km
一二三投手	時速 42	km

(2) 説明  
 (例) このヒストグラムには2つの山があり、  
 時速 131 kmの球速は山の頂上ではなく、  
 この球速の球が来る見込みが低いので、  
 時速 131 kmに的をしぼることは適切でない。

- (3)